

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 特種東海製紙株式会社

コード番号 3708 URL <http://www.tt-paper.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三澤 清利

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務・IR室長

(氏名) 関根 常夫

TEL 03-3281-8581

四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|------|-------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第1四半期 | 19,063 | △2.5 | 1,411 | 9.4 | 1,461 | 6.9 | 202 | △70.3 |
| 24年3月期第1四半期 | 19,544 | △3.5 | 1,290 | △9.2 | 1,367 | △4.4 | 679 | — |

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 127百万円 (△64.1%) 24年3月期第1四半期 356百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第1四半期 | 1.42 | 1.41 |
| 24年3月期第1四半期 | 4.27 | 4.26 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | |
|-------------|---------|---|--------|---|--------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | | |
| 25年3月期第1四半期 | 119,828 | | 56,594 | | 47.1 | |
| 24年3月期 | 121,201 | | 56,830 | | 46.7 | |

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 56,380百万円 24年3月期 56,600百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | — | 2.50 | — | 2.50 | 5.00 |
| 25年3月期 | — | — | — | — | — |
| 25年3月期(予想) | — | 2.50 | — | 2.50 | 5.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 39,000 | 0.6 | 2,100 | 21.4 | 2,000 | 15.2 | 600 | 20.3 | 3.81 |
| 通期 | 78,000 | 0.4 | 4,200 | 28.4 | 4,000 | 0.3 | 2,200 | — | 13.97 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものです。詳細は、添付資料P.2「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|---------------|----------|---------------|
| 25年3月期1Q | 163,297,510 株 | 24年3月期 | 163,297,510 株 |
| 25年3月期1Q | 20,333,182 株 | 24年3月期 | 20,420,998 株 |
| 25年3月期1Q | 142,878,482 株 | 24年3月期1Q | 159,385,370 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提条件に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 2 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 2 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 2 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 2 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 7 |
| (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等により一部に回復の兆しがみられるものの、欧州債務危機や円高基調の継続、電力の供給不安など、依然として景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

このような状況の中、当社グループは、平成23年度にスタートしました第二次中期経営計画のもと、その基本テーマである「深化。そして、進化。」に沿って、「基盤事業の徹底的な強化」、「成長路線に向けた新たな変化」のための諸施策に取り組んでまいりました。その一環として、三島工場において、RPF/木質チップを燃料とした新ボイラーが稼動いたしました。これにより、さらなるエネルギーコストの削減とCO₂排出量の削減を図ってまいります。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

産業素材事業では、主力製品である段ボール原紙は、飲料関連の需要が堅調に推移したものの、一般需要の低迷に加え、前年同期における電力使用制限対応による前倒し需要等の反動減もあり、販売数量は前年同期を下回りました。クラフト紙につきましても、景気低迷に伴う需要不振が続き、販売数量は前年同期を下回りました。

特殊素材事業では、特殊印刷用紙については、一部の品種で需要が回復していないものの、ファンシーペーパー・高級印刷紙ともに前年同期並みの販売数量を確保しました。一方、特殊機能紙については、成長性の高い分野への拡販活動に注力しましたが、前期は震災後に前倒し需要が発生した影響で、今期は全般的に需要が低迷し、販売数量・金額ともに前年同期を下回りました。

生活商品事業では、主力製品であるペーパータオル・トイレトペーパーともに、震災で減少していた需要の回復などで販売数量は前年同期を上回ったものの、競争激化などにより、利益面では厳しい状況で推移しました。

以上により、当第1四半期連結累計期間の業績は、3月に連結子会社であった㈱大一コンテナを持分法適用関連会社としたことも加わり、売上高は19,063百万円（前年同期比2.5%減）となり、営業利益は1,411百万円（前年同期比9.4%増）、経常利益は1,461百万円（前年同期比6.9%増）、投資有価証券評価損を計上したことなどにより、四半期純利益は202百万円（前年同期比70.3%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、119,828百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,373百万円の減少となりました。主な要因は、保有株式の時価低下に伴う投資有価証券の減少によるものであります。

負債は、63,233百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,138百万円の減少となりました。主な要因は、借入金の減少によるものであります。

純資産は、56,594百万円となり、前連結会計年度末に比べて235百万円の減少となりました。主な要因は、剰余金の配当によるものであります。自己資本比率は47.1%となり、前連結会計年度末に比べて0.4ポイント上昇しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月14日の「平成24年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6,574 | 6,129 |
| 受取手形及び売掛金 | 25,030 | 25,382 |
| 商品及び製品 | 6,191 | 6,503 |
| 仕掛品 | 553 | 658 |
| 原材料及び貯蔵品 | 4,130 | 3,969 |
| 繰延税金資産 | 965 | 772 |
| その他 | 589 | 678 |
| 貸倒引当金 | △28 | △26 |
| 流動資産合計 | 44,007 | 44,067 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 16,432 | 16,620 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 29,881 | 30,778 |
| 土地 | 13,020 | 13,016 |
| その他（純額） | 3,386 | 1,820 |
| 有形固定資産合計 | 62,720 | 62,236 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 744 | 708 |
| その他 | 326 | 308 |
| 無形固定資産合計 | 1,071 | 1,017 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 11,757 | 11,003 |
| 長期貸付金 | 37 | 37 |
| 繰延税金資産 | 856 | 699 |
| その他 | 870 | 885 |
| 貸倒引当金 | △118 | △118 |
| 投資その他の資産合計 | 13,402 | 12,507 |
| 固定資産合計 | 77,194 | 75,760 |
| 資産合計 | 121,201 | 119,828 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 11,603 | 11,527 |
| 短期借入金 | 23,819 | 23,836 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 9,555 | 9,591 |
| 未払法人税等 | 168 | 313 |
| 賞与引当金 | 367 | 225 |
| その他 | 6,080 | 5,646 |
| 流動負債合計 | 51,594 | 51,142 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 10,538 | 9,857 |
| 繰延税金負債 | 243 | 244 |
| 退職給付引当金 | 760 | 749 |
| 役員退職慰労引当金 | 83 | 81 |
| 環境対策引当金 | 272 | 272 |
| 資産除去債務 | 795 | 808 |
| その他 | 81 | 77 |
| 固定負債合計 | 12,777 | 12,090 |
| 負債合計 | 64,371 | 63,233 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 11,485 | 11,485 |
| 資本剰余金 | 14,452 | 14,449 |
| 利益剰余金 | 34,541 | 34,384 |
| 自己株式 | △4,041 | △4,027 |
| 株主資本合計 | 56,436 | 56,291 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 163 | 90 |
| 繰延ヘッジ損益 | △0 | △2 |
| その他の包括利益累計額合計 | 163 | 88 |
| 新株予約権 | 76 | 61 |
| 少数株主持分 | 153 | 152 |
| 純資産合計 | 56,830 | 56,594 |
| 負債純資産合計 | 121,201 | 119,828 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) |
|-------------------|---|---|
| 売上高 | 19,544 | 19,063 |
| 売上原価 | 15,379 | 14,904 |
| 売上総利益 | 4,164 | 4,158 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,874 | 2,747 |
| 営業利益 | 1,290 | 1,411 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 153 | 98 |
| 持分法による投資利益 | — | 10 |
| その他 | 98 | 93 |
| 営業外収益合計 | 252 | 201 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 123 | 106 |
| その他 | 51 | 45 |
| 営業外費用合計 | 175 | 151 |
| 経常利益 | 1,367 | 1,461 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 2 | — |
| 投資有価証券売却益 | 0 | — |
| 特別利益合計 | 2 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 70 | 22 |
| 投資有価証券評価損 | 0 | 672 |
| 特別退職金 | 160 | — |
| 特別損失合計 | 231 | 694 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,138 | 767 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 27 | 318 |
| 法人税等調整額 | 445 | 246 |
| 法人税等合計 | 472 | 564 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 665 | 202 |
| 少数株主利益又は少数株主損失(△) | △14 | 0 |
| 四半期純利益 | 679 | 202 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 665 | 202 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △306 | △104 |
| 繰延ヘッジ損益 | △2 | △2 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | — | 31 |
| その他の包括利益合計 | △309 | △74 |
| 四半期包括利益 | 356 | 127 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 370 | 127 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | △14 | 0 |

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。